
人魚姫の姉

日葵

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人魚姫の姉

【Nコード】

N0412Z

【作者名】

日葵

【あらすじ】

人魚姫のお姉さん。

彼女は目の前で妹を亡くした。

彼女は王子に人間に復讐を誓った。

『アア”ア”ア”ア”…!!』

ユルサナイ!!

ナンデ、アノコガシヌノ!?

ツミヲ ツグナワセルワ!!』

彼女は妹の人魚姫が愛した陸で何を思うか。

人魚姫の姉 と少年

ねえ、人魚姫って知ってる？
そう、あの人魚姫。

へえ！？

あの娘、有名になったものね？
あの娘？

そうよ、私はあの娘を良く知ってるよ？

……
クスッ

違う、お妃様じゃないよ？

……
違う違う

隣の国のお姫様でもないよ？

……
アハハッ
最終的に侍女？
違うよ。

……
さあ？
誰だろね。

……

何顔を青くしてるの。

人魚姫の幽霊じゃないよ。

あんた、ちゃんと見たのかい？

居たでしょ？

若い女性で…何、苦笑いしてんの？

そりゃ、10歳の坊やから見たら20歳過ぎなんてオバサンかも知れないけど世間ではまだ若いよ。

……話戻すよ？

若い女性で人魚姫の傍に居た娘。

やっと、分かった？

足？

秘密よ。

……フッフ

黙ってなさいよ？

でないと、海の底よ？

……

アハッ

『人魚姫』のお姉さんがそんな事するわけ無いって？
なんで、断言するの？

……

ウッフ

そうよ。

復讐しに来たの。

大丈夫よ？

坊やは良く海岸のゴミを拾ってくれるし

坊やの村は海で祭りをして人魚達の娯楽にもなるもの。
手を出さないわ。

……
お嬢ちゃん？

ああ、町の。

分かった。

あの娘にも手を出さないわ。

あの娘は坊やと一緒にゴミを拾って歌を唄うわ。

私、あの娘好きだわ。

……
フフッ

大丈夫大丈夫。

坊やがお嬢ちゃんの事を好きなんて人魚達皆知ってるわ。

/ / ! ?

アハハッ
驚いてる。

あ、もう夕方ね。
帰りなさい。

……

!!

……残念ながら会えないわ。言ったでしょ？
復讐しに来たの。

だから、サヨナラ。

小さい背中が砂浜から見えなくなった。

「はあ、なんで早速同情しちゃったんだろ。《人魚の呪い》使えば簡単なのに…」

そつ言う彼女の髪は赤い夕日に照らされ淡い優しい紫の光沢があった。

人魚姫の姉 物知りお婆さんと知りたがりの双子（前書き）

カタカナばかりで読みにくいかも知れません。

えー、カタカナは海の中での言葉だと思って下さい。

人魚姫の姉

物知りお婆さんと知りたがりの双子

キイタカネ？

キイタカネ？

キイタヨ。

キイタヨ。

ヒメサマ

シンジャッタ

ヒメサマ

シンジャッタヨ

ナンデ？

ナンデ？

アネヒメサマ

シッテル？

アネヒメサマ

シッテルノ？

シッテルネエ。

シッテルネエ。

ナンデ？

ナンデ？

ソレハネ。

ソレハネ。

アノコガネ

アノコガネ

アネヒメサマガ？

アネヒメサマガ？

イチバン チカクニ…
イチバン チカクニ…

イタノ？
イタノ？

ソウサ
ソウサ

アノコハ ミテタヨ
アノコハ ミテタヨ

ゼンブ？
ゼンブ？

イヤ？
イヤ？

ソウデモ ナイラシイ…
ソウデモ ナイラシイ…

ドウイウ コト？
ドウイウ コト？

アネヒメサマニ キキニ イクカノ？

イク！
イク！

i
n

S
e
a

人魚姫の姉 人魚の王国

深い海の底。

人は誰も来れない底。

そこは人魚の安住の空間。

人間の国の王は国の数だけいるが

人魚の国は一つしか存在しない。

人魚にとって王はかけがえの無い存在なのだ。

まして、王の候補である王族も何よりかけがえの無い存在だ。

3年前、人魚達に悲報が届いた。

人魚の妹姫が亡くなった。

姉姫がショックの余り城に閉じこもり真相は誰も知らなかった。

なぜなら、姉姫が悲報を届けた張本人だからである。

当初、全ての人魚達が城に押し寄せた。

しかし、そこにいたのは今まで誰も見たことが無いぐらい妹姫の死を嘆く見る方も辛くなる姉姫の姿だった。

その姉姫に聞くのは心ある者の行動ではない。

最年少の聞きたがりで有名な双子の子でさえ聞かなかった。
否、聞けなかった。

それから、3年たった現在。

何十枚にもなる手紙が姉姫の部屋の床にポツンと落ちてた。

王である母、人魚王はますます悲しんだ。

しかし、王は王である。

真相が書かれた手紙を人魚達に読んだ。

人魚姫の姉 と手紙（前書き）

読みやすいようにカタカナではありません。
でも、設定はカタカナ〓海の言葉です。

人魚姫の姉　と手紙

《母である人魚王、そして人魚の皆さん

お久しぶりでございます。3年も引きこもり、申し訳ありません。何言っても、言い訳になりますので

これ以上、何も言いますまい。

しかし、私の妹の事は語らせていただきます。

私の妹を忘れる者は居られないと思います。

あの娘は皆さんが知ってるように

人魚一の歌い手でまた優しい娘でもあり人気者でした。

ええ、それだけではありませんね。

皆さんの知っての通り誰よりも人間と陸に憧れてましたね。

そう、3年前は丁度成人になり陸に上がる許可が得られた年でした。あの娘は1人で初めての水面に行きました。そして、あの娘が言うには此処は静かでしたが嵐だったようです。そして、初めて見た夜空のような目と太陽のような髪をした王子を助けたようです。

岸に王子を送り介抱をしたそうですがその時女性の声がし急いで岩の影に隠れ王子が無事に城に帰るのを見送ったそうです。

この話を話した妹は自分が人間だったらもつと役に立ったのに、と悔しがってました。

人魚だからこそ、助ける事が出来たと言えば
そうでしたね、と悲しげに微笑んでました。

既に妹は王子に恋をしてました。

いつの間にか、妹は居なくなっていました。

私はてつきり水面に行き歌を歌っていると思ってました。しかし、3日経ちおかしいと思い

祖母である『洞窟の魔女』の所へ行きました。

すると、妹は先に来ている既に声と引き換えに足を貰い陸に上がったと聞きました。

急いで迎えに行こうとすると祖母に止められました。私は2ヶ月の間、魔法の真珠あの娘に危険がないか見守りました。

しかし、3ヶ月に入ってすぐに危険が訪れました。恋敵です。女性はいつか妹が助けた王子を城に送った人間でした。

王子はその女性こそが自分を介抱した命の恩人だと思い込み、隣国の姫だった女性に惹かれました。

妹は自分こそが命の恩人だと言おうとしましたが声が出ませんでした。

あの娘の事です。

たとえ、声が出て幸せそうな王子に真実は言えなかったと思います。

事実、妹は寂しそうに2人を眺めていました。

妹は呪いがかけられてました。

皆さんの知つての通り、『人魚の呪い』です。

私は呪いを解くべく祖母を訪ねました。

私は一番魔力があつた髪を切りナイフを作つて貰いました。そして、妹に渡しました。

“ナイフで王子の心臓の刺して、その血を足に塗りなさい”と。

妹は死にました。

出来なかったのです。

なぜ、出来なかったのかは分かりません。

王子が起きたのかもしれませんが。

人間達に語られているのは王子が隣国の姫の名を呟いた、と言って
ますね。

しかし、所詮詩人の言葉。出所が王子だとしても真相は違うかもしれ
ません。

私は妹が無事が見守るために水面にいて祖母の魔法の真珠で見れま
せんでした。

実は3ヶ月に入って隣国の姫が出てきてから私は魔法の真珠を余り
見てません。ナイフを作る手伝いをしてました。

私は妹を見捨て自分達だけ幸せに浸っている王子が人間が許せませ
ん。

だから、報復をしに陸に行きます。

この手紙を読まれてる時は陸にいるでしょう。

『人魚の呪い』を使います。

しかし、私は戻れるでしょう。

人間なんて絶対に愛しませんから。

私の健闘を祈って下さい。

人魚
ーの姫
アメテイス
タ



PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0412z/>

人魚姫の姉

2011年12月3日21時01分発行